

報道機関各位

長岡市DX政策課長



日本酒をテーマに長岡ならではの生成AIの開発に挑戦！

日本酒×AI:長岡ハッカソンを開催

長岡市は、生成AIの業務利用や、市民や企業を対象とした生成AIセミナーの開催、企業や学生と連携して組織の垣根を超えた実証を行うオープンイノベーション事業など、行政および地域におけるDXに取り組んでいます。

このたび、長岡市出身の、AI/ストラテジースペシャリストである清水亮氏と、IT系編集者/コンサルタントである遠藤諭氏を招き、AI開発などの専門人材の発掘・育成を見据えた、日本酒×AI:長岡ハッカソン*を開催します。

つきましては、下記のとおり概要をお知らせしますので、ぜひ取材くださるようお願いいたします。

日本酒×AI:長岡ハッカソン

- | | |
|----------|--|
| 1 日 時 | 2月15日(土) 正午～午後6時
2月16日(日) 午前10時～午後4時30分 |
| 2 会 場 | 米百俵プレイス ミライエ長岡5階 イノベーションサロン
(長岡市大手通2-3-10) |
| 3 内 容 | 【1日目】 <ul style="list-style-type: none">・レクチャー(ビギナーや上級者にも役立つ内容)・「吉乃川 酒ミュージアム 醸蔵」見学・グループワーク/中間発表(1回目) 【2日目】 <ul style="list-style-type: none">・グループワーク/中間発表(2回目)・プレゼン/質疑応答/審査/結果発表/表彰・タッチ&トライ/交流会 |
| 4 講師兼審査員 | 清水 亮 氏 (AI/ストラテジースペシャリスト、長岡市出身) |
| 5 審査員 | 遠藤 諭 氏 (IT系編集者、コンサルタント、長岡市出身)
峰政 祐己 氏 (吉乃川株式会社 代表取締役社長)
長岡市長 磯田 達伸 |
| 6 参加者 | 長岡技術科学大学生、経営者、会社員、など16人(予定) |
| 7 スケジュール | 別紙のとおり |

*ハッカソン プログラムの改良を意味するハック(hack)とマラソン(marathon)を組み合わせた造語。プランナー、エンジニア、デザイナーなどから成る少人数のチームで短期間に集中してサービスやソフトウェアの開発など物事をやり遂げる競技イベント。

問い合わせ:DX政策課 穂刈
TEL0258-39-2205

■講師兼審査員プロフィール

清水 亮（しみず りょう）

長岡市生まれ。AI/ストラテジースペシャリスト。

2003年に最初の会社を起業し、以来20年で10社の設立に関わり、すべての事業が継続しているシリアルアントレプレナー。

2004年経済産業省より「天才プログラマー/スーパークリエイター」の称号を得る。

AI 研究者としてさまざまな企画・技術開発などに携わる。

動画配信プラットフォーム「シラス」にて「教養としての AI 講座」を開講中。

著書に『プログラミングバカー代』（晶文社）、『検索から生成へ 生成 AI によるパラダイムシフトの行方』（エムディエヌコーポレーション）、『教養としての生成 AI』（幻冬舎）、『よくわかる人工知能』（KADOKAWA）、『はじめての深層学習（ディープラーニング）プログラミング』（技術評論社）などがある。



■審査員プロフィール

遠藤 諭（えんどう さとし）

長岡市生まれ。株式会社角川アスキー総合研究所主席研究員、

ZEN 大学客員教授、MIT テクノロジーレビュー日本版アドバイザー。

月刊アスキー編集長、株式会社アスキー取締役などを経て、2013年より現職。最新テクノロジーに関して ASCII.JP など情報発信、およびコンサルティングを行っている。

IPA 独立行政法人 情報処理推進機構の『AI 白書』企画協力・編集。

著書に『計算機屋かく戦えり』、『ジェネラルパーパス・テクノロジー—日本の停滞を打破する究極手段』（野口悠紀雄氏との共著）などがある。



スケジュール（予定）

日程	時間	プログラム
2/15（土）	12:00-12:15	2日間の概要説明
	12:15-13:00	レクチャー（初心者や上級者にも役立つ） 講師：清水亮氏
	バス移動（30分）	
	13:30-14:30	「吉乃川 酒ミュージアム 醸蔵」見学
	バス移動（30分）	
2/16（日）	15:00-18:00	グループワーク 17:00頃 中間発表（1回目）
	10:00-15:00	グループワーク 12:00頃 中間発表（2回目）
	準備（10分）	
	15:10-15:40	プレゼン／質疑応答
	15:40-15:45	審査
15:45-16:30	結果発表／表彰 タッチ&トライ／交流会	



参加
無料

日本酒×AI: 長岡ハッカソン

酒蔵とAIが出会う時“新たな可能性”が生まれる

参加者でチームを組み日本酒をテーマとした
長岡ならではのオリジナルの生成AIの開発
に挑戦!

1日目には簡単なレクチャーも行うので
AIビギナーの方でも気軽に挑戦できます!

1日目

● レクチャー ※ビギナーや上級者にも役立つ!

● 『吉乃川 酒ミュージアム 釀蔵』見学

● グループワーク

● 中間発表①

2日目

● 中間発表②

● プレゼン / 質疑応答 / 審査

● 結果発表

● タッチ&トライ / 交流会

『優勝賞品』
5万円

2025

2/

15

SAT

-

16

SUN

12:00 - 18:00

10:00 - 16:30

定員 16人(先着)

会場 ミライエ長岡5F
イノベーションサロン

対象 2日間とも参加できる方

持物 Google Colaboratory が
使用できるノートPC

申込期間
12/25~2/7



参加者特典
「ながおかペイ」
1000ポイント
付与!

主催 催: 長岡市
協 力: 吉乃川株式会社
お問い合わせ: 長岡市DX推進部DX政策課 ☎ 0258-39-2205

注意事項

- 車でお越しの場合は米百俵ブレイス駐車場など周辺の駐車場をご利用ください。駐車料金は自己負担となります。(4大学1高専の学生・生徒は駐車料金等の助成あり)
- 交流会ではアルコールもご用意します。
- ※飲酒される方は車での来場は厳禁です。
- 未成年の方も参加可能ですが交流会での飲酒は厳禁です。

講師兼審査員



清水 亮

長岡市生まれ。AI/ストラテジースペシャリスト。

2003年に最初の会社を起業し、以来20年で10社の設立に関わり、すべての事業が継続しているシリアルアントレプレナー。

2004年経済産業省より「天才プログラマー/スーパークリエイター」の称号を得る。

AI研究者としてさまざまな企画・技術開発などに携わる。

動画配信プラットフォーム「シラス」にて「教養としてのAI講座」を開講中。

著書に『プログラミングバカ一代』（晶文社）、『検索から生成へ 生成AIによるパラダイムシフトの行方』（エムディエヌコーポレーション）、『教養としての生成AI』（幻冬舎）、『よくわかる人工知能』（KADOKAWA）、『はじめての深層学習（ディープラーニング）プログラミング』（技術評論社）などがある。

審査員



遠藤 諭

IT系編集者、コンサルタント

1956年長岡市生まれ。株式会社角川アスキー総合研究所主席研究員、ZEN大学客員教授、MITテクノロジーレビュー日本版アドバイザー。

月刊アスキー編集長、株式会社アスキー取締役などを経て、2013年より現職。最新テクノロジーに関してASCII.JP<<http://ASCII.JP>>などで情報発信、およびコンサルティングを行っている。

IPA 独立行政法人 情報処理推進機構の『AI白書』企画協力・編集。

著書に『計算機屋かく戦えり』、『ジェネラルパーパス・テクノロジー—日本の停滞を打破する究極手段』（野口悠紀雄氏との共著）などがある。

吉乃川株式会社 代表取締役社長

峰政 祐己

長岡市長

磯田 達伸

主催 催：長岡市
協 力：吉乃川株式会社
お問い合わせ：長岡市DX推進部DX政策課 ☎ 0258-39-2205

注意事項

- ・車でお越しの場合は米百俵プレス駐車場など周辺の駐車場をご利用ください。駐車料金は自己負担となります。（4大学1高専の学生・生徒は駐車料金等の助成あり）
- ・交流会ではアルコールもご用意します。
- ・**※飲酒される方は車での来場は厳禁です。**
- ・未成年の方も参加可能ですが交流会での飲酒は厳禁です。